

# 地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和6年10月19日

宝塚市市民協働推進課 様

まちづくり協議会名称：

宝塚市山本山手地区まちづくり協議会

代表者名：会長 後藤 啓



## 1 地域ごとのまちづくり計画の該当場所

### 【基本目標】

4. 事故がなく、車の渋滞で困ることがないまち

### 【具体的な取り組み】

#### 1. 渋滞緩和対策

- (1) 幹線道路の渋滞緩和策の検討
- (2) 利便性の高いバス交通の確保
- (3) 国道176号へのアクセスの改善

#### 2. 道路の安全対策

- (1) 市道3259号の交通事故撲滅対策
- (2) 市道3259号の改善についての協議
- (3) 阪急電鉄平井踏切道の改善

※地域ごとのまちづくり計画書の6ページに記載

## 2 この取組の連絡窓口

(1) 氏名： [REDACTED]

(2) 役職： [REDACTED]

(3) 連絡先： [REDACTED]

メールアドレス： [REDACTED]

## 3 「具体的な取り組み」について

### 【目的・課題】

- ・「山本山手地区」は、1本の幹線道路にバスや自家用車が集中し、特に通勤・通学時の時間帯に渋滞が発生し、駅までの移動に時間がかかる。
- ・市道3259号および市道3259号へつながる道路は、カーブが多くまた下り坂を走行中の自動車の交通事故が多発している。見通しが悪い箇所では、歩行者が横断しにくいなどの問題がある。
- ・開発途中の地域もあり住民が徐々に増えているものの、市道3259号へつながる道路で横断歩道やカーブミラーが設置されていない箇所があり、危険箇所の改善を望む。

### 【内容】

- ・まちづくり計画に記載している上記の課題を解決するために、行政の担当課と協議を進めていきたい。



山本山手地区道路の安全対策要望箇所 集約

<p>① 平井山荘へ車で入る際の主要道路</p>	<p>要望内容</p> <p>① 踏切の道路幅を広げるなどの対策を希望する</p>
--------------------------	---

<p>②～⑩ 山本台周辺</p>	<p>要望内容</p> <p>②～⑧ 電柱に「スピード落とせ」「通学路」の表示を追加して欲しい</p> <p>⑨ 「スピード落とせ」を道路に記載して欲しい</p> <p>⑩ 交差点にミラーを設置して欲しい</p>
------------------	--

<p>⑪～⑯ 山手台東3丁目周辺</p>	<p>要望内容</p> <p>⑪ 「スピード落とせ」を道路に記載して欲しい</p> <p>⑫ 横断歩道の設置</p> <p>⑬ ミラーを設置して欲しい</p> <p>⑬～⑮ ミラーを設置して欲しい</p> <p>⑯ 押しボタン式の信号機を設置して欲しい</p> <p>⑰ 木の伐採と雑草が生えないように歩道を拡張</p>
----------------------	--

<p>⑰</p>	<p>⑱</p>
----------	----------

<p>⑰～⑱ 山手台西4丁目自治会周辺</p>	<p>要望内容</p> <p>⑰ 要望</p> <p>⑱ 要望</p> <p>※西4丁目自治会⑯と⑱の要望?</p>
-------------------------	--

<p>⑲～⑳ 山手台東5丁目地区</p>	<p>要望内容</p> <p>⑲ ミラーを設置して欲しい</p> <p>⑳ カラー舗装、ミラーの設置</p> <p>㉑ 右折専用信号を増設して欲しい</p> <p>㉒ スピード抑制、見通しの改良（木の伐採、歩道拡張）</p> <p>㉓ 山手台東3丁目・西4丁目・東5丁目での「ゾーン30設定」</p>
----------------------	--



①山本台

<要望>赤●の電柱7か所に「スピード落とせ」、「通学路」等の看板設置

緑線の部分の道路に「スピード落とせ」の記載、ゾーン30化

青○の交差点にミラー設置



<保護者の声>  
坂道になっており、スピードを出す車や  
駅に通り抜ける車が通り危険







③山手台東3丁目 ※すみれ安全子どもマップに記載なし

<要望>黄色の交差点に横断歩道、信号設置、「通学路」や「速度落とせ」の標識設置

緑○の交差点に信号設置

両方の交差点に「横断中」の旗を設置

<保護者の声>黄色の交差点：東三丁目バス停及び向かい側に複数の幼稚園バスが停車するため、  
子供たちの横断時、見通し悪い。通勤の車、建築関係のトラック等往来多い。  
下り坂のため、スピードが出ている。そのため、右直事故等多発。

②山手台5丁目 ※すみれ安全子どもマップに記載なし

<要望>

見通しが悪いため、青○の部分にミラー設置




<保護者の声>  
見通しが悪く、車同士が内々に入ってきてぶつかりそうになるのを何度か目撃。  
子供が歩道を歩いている場合、危険。

④山手台東2丁目 ※すみれ安全子どもマップに記載なし

<要望>見通しが悪く、車との接触が懸念される場所①～③)にミラー設置。

優先順位は番号順。

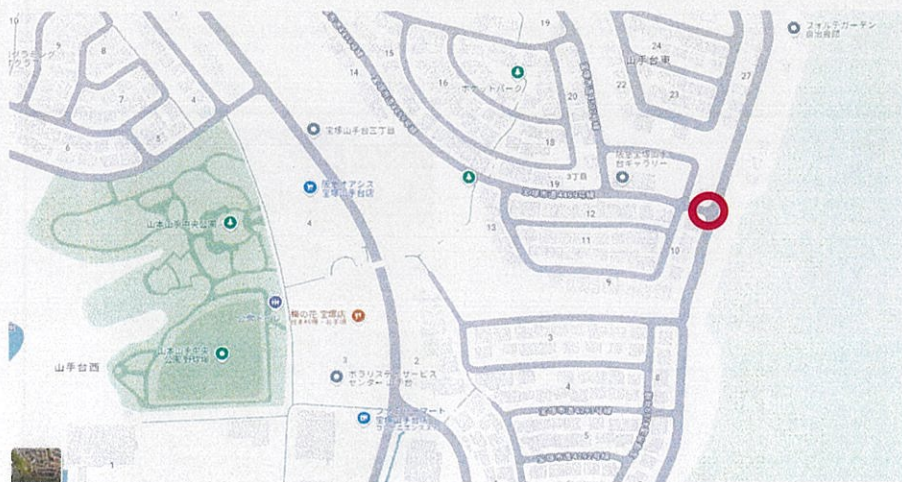


<保護者の声>①は2丁目14番の子供たち  
全員の通学路となり、階段上家が建つと  
さらに見通しが悪くなる。









宝塚山手台東自治会区域の

交通安全対策及び草刈り・樹木剪定要望

2024年8月1日

宝塚山手台東自治会

副会長 奥野 廣明

宝塚山手台東自治会区域の交通安全対策及び草刈り・樹木剪定要望に関し、過去に提出したが、未だ対策がなされていないものは次の通りです。

各番号の場所は添付図参照願います。

① 横断歩道設置とカーブミラー設置

山手台東3丁目バス停に行くにはバス道路を横断しなければならないが、下り坂道路でスピードの出ている車が多く危険。また、歩道に立木の安全柵が付いている為、安全柵が目隠しとなり、3丁目からバス道路に入るのが危険。横断歩道とカーブミラー設置してもらいたい。

② カーブミラー設置

①と同じでカーブミラー設置してもらいたい

③ 山手台東3丁目から市道3259号への合流交差点には先般歩行者防御安全柵が取付られましたが、7、8年前に市道3259号北行き車両が見えない為、当自治会の要望でさつきの植栽を撤去しています。ところが一昨年、複合店舗駐車場出口部前で大型トラックが櫛街路樹にぶち当たり、今は細い櫛が植樹されています。この場所は緩い右カーブの下り坂で複合店舗駐車場から出てくる車はセンターラインをオーバーして来るためタイミングによっては歩道に突っ込んでくる車があると思われます。人身事故が発生する前にパイプ式のガードレール設置を要望します。

④ 歩道橋と前後の草刈りそして歩道橋の延命補修

この場所は葛が蔓延り、歩行者の足を取られます。年に1回の草刈りでは追いつきません。また、歩道橋の上の草は歩道橋の溝に埃が溜りそこに生えている雑草で、下を車が通っている為か毎年清掃依頼をしていますが、放置されています。

歩道橋の寿命が短くなるのではと懸念されます。

本歩道橋も設置後二十数年経っておりペンキ塗り替え等延命対策をお願いします。



住戸数が増え、また開発が進み5丁目への抜け道としても使われているため交通量が増えた。横断歩道や信号がないため車のスピードが出て危険である。勢いよく曲がる車が多く、車同士の衝突事故も発生している。横断歩道・停止線・カーブミラーの設置を希望する。



⑤ 草刈り清掃と雑草の生えない対策

雑草がガードレールを乗り越え車道側に出て来る為、南行きの車が雑草を避ける為にセンターラインをオーバーして来る。この場所は急傾斜の南行き右カーブ道路にて非常に危険な道路です。定期的な雑草草刈りを行うか、雑草が生えないコンクリート打ち等対策を願います。

⑥ 緑地帯の樹木剪定

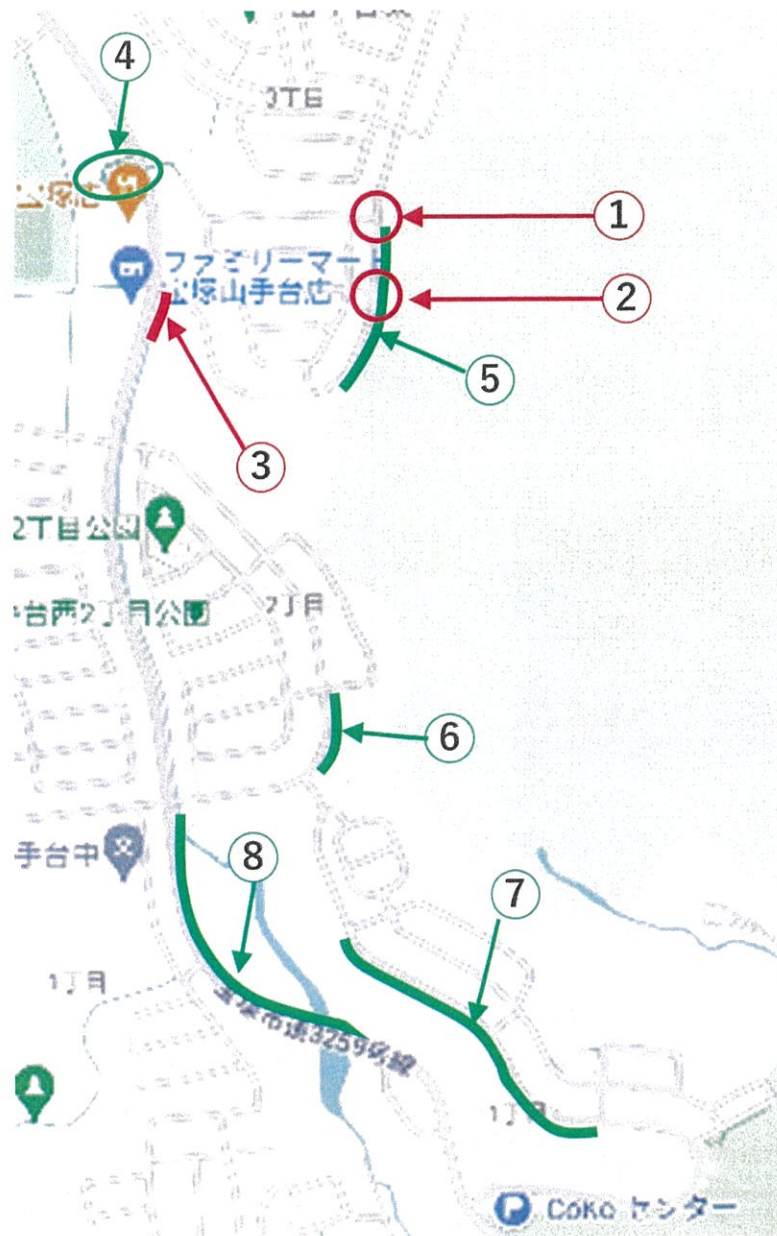
緑地帯に自然に生育したヤマモモの樹等が歩道際に大木となって歩道を覆いかぶさっており剪定を先般依頼しました。3年に分け剪定と聞いています。

⑦ 歩道際空き地の草刈り

この歩道脇空き地にはマムシやアライグマが出没した為、8年程前に通学路でもあり草刈りを年1回では無く3回を依頼しましたが、受け入れられず地域の有志で不足分草刈りを年3、4回行っています。出来れば行政で年3回は行ってほしい。

⑧ 歩道に覆いかぶさる樹木の剪定

南行き山手台2丁目バス停から中川大橋南端まで緑地帯からの樹木が歩道に覆いかぶさって来ています。この歩道は自転車も通行しますので、2.5mH以下の枝の剪定をお願いします。







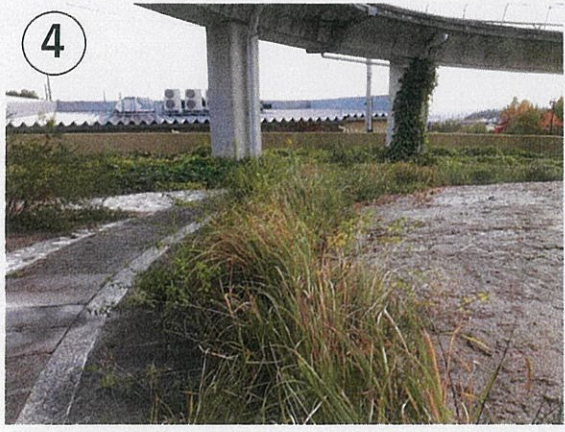
7



8

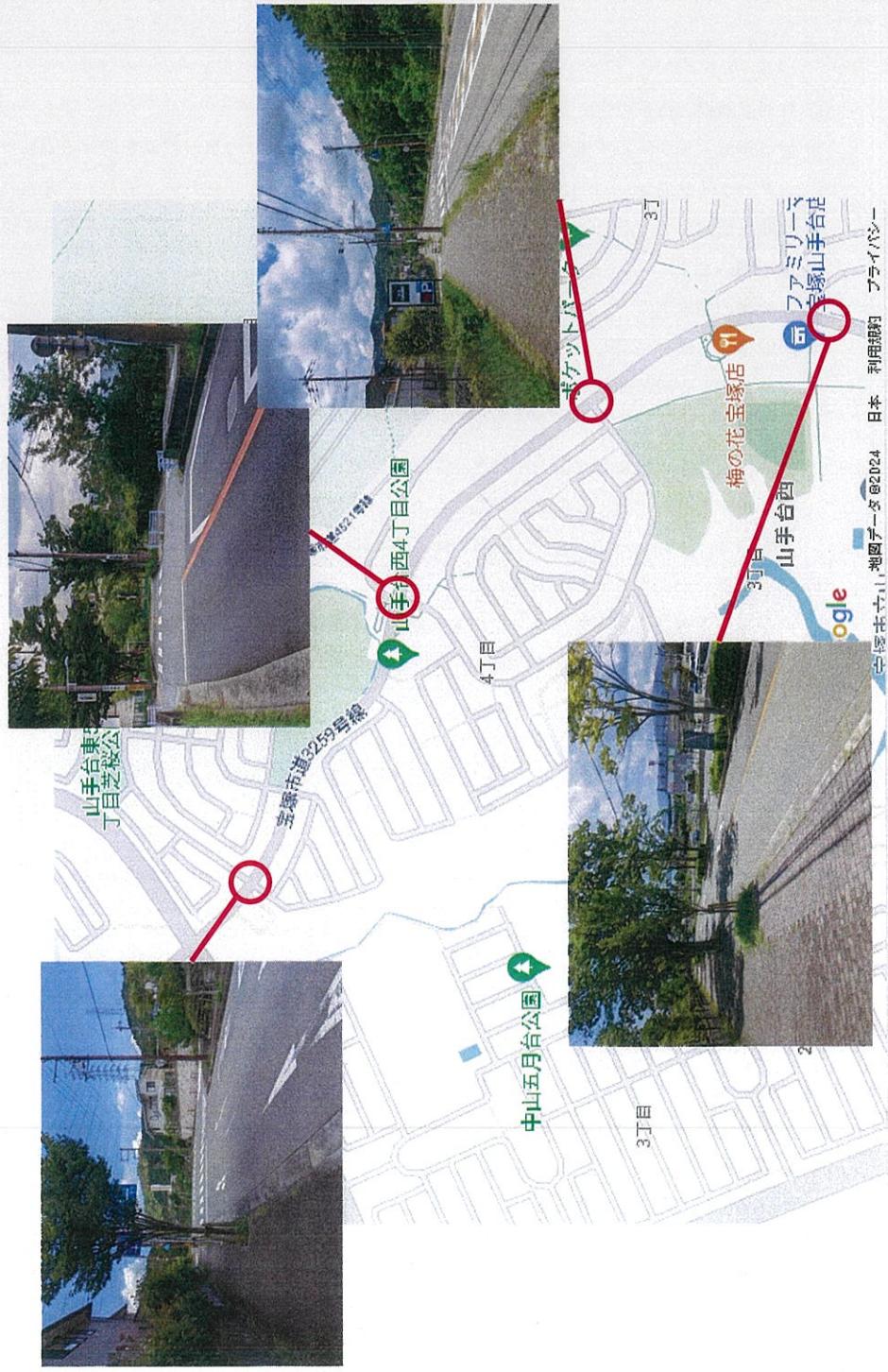


6



4

山手台地区内の道路危険箇所 (山手台西4丁目自治会)



8



# 山手台東 5 丁目地区内における道路の危険箇所および改善要望

2024 年 7 月 27 日  
宝塚山手台東 5 丁目自治会  
会長 南 雅之

## <目次>

- 1.....地区内全域
- 2.....市道 3259 線と市道 4388 号線の交差点
- 3.....「山手台芝桜公園前」バス停前の丁字路

## 1. 地区内全域



当地区は住宅街であり、住民の自動車、歩行者・自転車の往来が多い。

特に、市道 4388 号線および市道 4396 号線は地区内の幹線道路であり、住民が運転する自動車の他にバスや運送業者などの地域外の自動車が頻繁に走行するが、速度制限がなく、スピードを出す車が多く見られる。自動車が交差点にスピードを出したまま進入するケースが多く、自動車同士、歩行者や自転車などと衝突しそうなケースが増えており、地域住民の安全が脅かされている。

中央線のない生活道路の最高速度が 30km に設定される報道は認知しているが、現状より歩行者や自転車利用者の安全を確保することが急務であると判断し、自治会としても検討した結果、山手台東 5 丁目地区全体を「ゾーン 30」とすることを要望する。

## 2.市道 3259 線と市道 4388 号線の交差点



長尾山トンネルを抜けた車が、スピードを出した状態で「長尾山トンネル南交差点」を左折し、スピードを出したまま通過する自動車が非常に多い。また、左折をする自動車の台数も多いため、中山台方面から「長尾山トンネル南交差点」を右折しようとする自動車が右折できず、赤信号の状態で急いで右折する車もある。

交差点にはミラーが設置されているが、市道 3259 号線に出る車は安全確認を行い、右左折を試みようとした場合も、スピードを出す自動車がすぐ進入してくるため、交差点での衝突事故がいつ発生してもおかしくない状況である。

「住宅街への交差点がある」など、ドライバーへのスピード抑制などの注意喚起施策を要望する。

また、交差点の信号機についても、中山台方面からの自動車がゆとりある右折を行えるように、右折信号の新規設置を要望する。

## 3.「山手台芝桜公園前」バス停前の丁字路



本丁字路は視界が悪く、市道 4388 号線を東に走行する際、緩やかなカーブとなっているため、市道 4388 号線に合流する自動車が気づきにくい。

また、一時停止線もないため、1.にて記載したように、スピードを出した状態の自動車が交差点に進入することで、自動車同士の衝突事故や、自動車と原付バイク・歩行者・自転車との衝突事故がいつ発生してもおかしくない状態である。

ドライバーへの注意喚起を目的とした交差点のカラー舗装と、視界確保のためのミラー設置を要望する。